

「ハウスの低コスト温湿度制御技術～高温対策技術の展開」  
～地球温暖化対策を踏まえて～  
開催要領

1. 趣 旨：

近畿中国四国地域においては、一部を除き大規模園芸施設や複合環境制御技術の普及は進んでおらず、依然としてパイプハウス等の中小規模園芸施設による生産が主流である。当該地域における園芸作物生産の維持・発展を図るためには、省力管理にも留意した新たな観点での低コスト温湿度制御技術の開発が必要である。特に近年の温暖化の影響と防虫ネット組込ハウスの増加に伴う高温期の暑熱対策については、コストと冷却効果の面から既存の細霧冷房に替わる技術開発が求められている。

そこで、気化冷却を中心とした冷房技術の現状と今後の発展方向について、民間、大学等の実務者からの情報提供を踏まえ、近畿中国四国地域で作物横断的に取り組むことが可能な高温対策をはじめとした、低コスト温湿度制御技術開発の将来を模索する。

2. 主 催：近畿中国四国農業試験研究推進会議 農業環境工学・野菜・花き推進部会

3. 共 催：特定非営利活動法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会

4. 開催日時：平成22年7月13日（火）14：00～17：00

5. 開催場所：岡山国際交流センター国際会議場（岡山市北区奉還町 2-2-1）

<http://www.opief.or.jp/oicenter/>

6. 参集範囲：近畿中国四国地域府県の試験研究機関、大学、民間企業、独法研究機関等

7. 日 程：

14：00 あいさつ（部会長および中四国アグリテック）

14：10 話題提供

①温暖化対応研究での高温対策技術開発の動向について

近中四農研 中山間傾斜地域施設園芸研究チーム 主任研究員 柴田 昇平

②中小規模園芸施設に対応した新たな気化冷却システム開発の試み

岐阜大学 応用生物科学部 植物環境制御学研究室 准教授 嶋津 光鑑

③パッドアンドファンによるクーリングを利用した国内施設園芸の現状

揖斐川工業株式会社 農材部 栽培システム マネージャー 坂井田洋司

④近畿中国四国地域の試験研究機関における研究成果・シーズ 事例紹介

（休憩）

16：10 パネルディスカッション

17：00 閉会

18：00 情報交換会（同センターレセプションホール）

8. 参加費：情報交換会費 5,000円（研究会のみの参加は無料）

9. 申込および問い合わせ

1) 申込方法

別紙2の申込書の様式にしたがい、E-mail または FAX など書面でお申し込みください。

2) 申込期限

平成22年7月2日（金）

近中四農研 中山間傾斜地域施設園芸研究チーム 長崎まで

(TEL 0877-63-8124、FAX 0877-62-1130、E-mail [nyuji@affrc.go.jp](mailto:nyuji@affrc.go.jp))

3) 参加費については、当日会場にてお支払いください。

## 地球温暖化対策技術セミナー 参加申込書

| 所 属 | 職 名 | 氏 名 | 7月13日 |                         | 備 考 |
|-----|-----|-----|-------|-------------------------|-----|
|     |     |     | 研究会   | 情 報<br>交 換 会<br>5,000 円 |     |
|     |     |     |       |                         |     |
|     |     |     |       |                         |     |
|     |     |     |       |                         |     |
|     |     |     |       |                         |     |
|     |     |     |       |                         |     |

※ 参加申込書には、必要事項を記入のうえ参加予定に「○」印をお願いします。

申込先

近畿中国四国農業研究センター 中山間傾斜地域施設園芸研究チーム 長崎裕司

TEL 0877-63-8124、FAX 0877-62-1130、E-mail nyuji@affrc.go.jp